

未来にはばたけ 希望の九小  
ふれあいじっくりあたたかく

# 九小だより

令和5年6月30日(金)発行  
府中市立府中第九小学校  
校長 生井 信太郎



## 7月号

### 前向きであることの大切さ

副校長 阿部 隆次

毎朝、昇降口で登校の様子を見ておりますと、子供たちから色々な話が聞こえてきます。そして先日、新たに九小の子供たちのよいところに気づきました。それは「とても前向きである」ということです。「来週の火曜日が誕生日なので楽しみ」、「漢字の練習をたくさんしたので、十問テストで頑張りたい」、「今日は体育があるので、わくわくする」、「今日の放課後、友達と遊ぶのが楽しみ」といった具合です。また会話の様子から「ありがとう」、「すごいね」、「いいなあ」等、相手に対する好意的な表現が多く聞かれます。もちろん全てがそうであるということではなく、「プールが不安だ」、「放課後に歯医者さんに行くのがこわい」という話もないわけではありませんし、子供同士で言い争いになっているときには、攻撃的な言葉が出ることもあります。小学校ですのでたまにはそんなことがあっても当然だとは思いますが、しかし全体的にみると、やはり前向きな発言をする子が非常に多く、校内が肯定的な表現に溢れていることは誇るべきことだと思います。

さて、視点を社会に移してみると、残念ながら否定的な表現が圧倒的に多いことに気づきます。例えば報道にはマイナスの言葉、攻撃的な表現、後ろ向きな発言が多く目につくはずで、政治、経済、社会等、どの項目を見ても疑惑や疑念、批判、否定的な憶測、批判的な伝聞情報、社会不安や怒りの感情をあおるような記事が多く、一説には「報道の大半がマイナスの情報」というほど、日本の社会はマイナス情報に覆われているように感じます。ではなぜこのようにマイナスの情報、後ろ向きな言葉、批判的な発言で溢れかえるのでしょうか？

その一因はおそらく「錯覚」によるものだと思います。批判的な意見を言えば自分が正しいかのように「感じてしまう」、楽観的な意見よりも悲観的な意見が、知的に「感じてしまう」、何らの根拠がなくても「警鐘を鳴らす」というと科学的根拠に基づいた予測であるかのように「感じてしまう」、相手を批判することが社会のためであると「感じてしまう」。こうした錯覚のために、時には自分の立場を守るため、あるいは自己正当化のために批判をするものも散見されますが、しかし社会が批判論調に偏っているのは健全なあり方とは到底思えません。なぜなら歴史的にみても常に社会を発展させ、より良い方向に動かしているのは、前向きな思考と建設的な意見だということが明らかだからです。

現にこうしてコロナ禍が収束しつつある今、数年前までの社会を振り返ってみると、報道を中心として否定的な表現、後ろ向きな、批判的な発言に溢れていたことに愕然とさせられます。人々は不安に陥り、社会の中には悲観的な空気に覆われていたように思います。しかし確信をもって断言しますが、コロナ禍を終息させたのは、そうした批判的な意見や疑念ではなく、ひたむきに、前向きに感染予防に取り組んだ国民と、不断の努力で予防、治療にあたってくれた医療関係者の皆さんの、建設的な努力の賜物なのです。

九小の子供たちの前向きで建設的な言葉を聞いて、ご家庭での言語環境が良好であることを確信しました。本校においてもますます言語環境を改善して、子供たちの意欲を引き出していかなくてはなりません。かく言う私もまた今まで以上に前向きな言葉、更に建設的な意見を伝えて、より良い九小にするために貢献していきたいと思いました。

# 学校公開へのご参観、ありがとうございました

副校長 阿部 隆次

6月17日(土)に、今年度初めての学校公開を行いました。3年ぶりに人数制限等のない学校公開ということで、大変多くの保護者の方にご参観をいただき、九小は大賑わいでした。とりわけ1年生の教室には多くの方の様子を見に来ていただき、教室前の廊下にはずらっと保護者の皆様が並んでいました。朝の会から帰りの会まで、午前中3時間の学習活動を通して、子供たちの頑張る様子を見ていただけたことと思います。当の子供たちも、たくさんの保護者の方を前に若干、緊張の面持ちではありましたが、いつも以上に張りきる様子が見られました。大変多くのご参観をいただきまして、ありがとうございました。



## 今後の学校公開について

現在、新型コロナウイルス感染症第九波のはじまりとも言われているほど、都内での感染者数が増加傾向にあります。そのため2学期以降の学校公開は、状況によっては感染症対策のため、人数制限をおこなっての公開とする可能性があります。お子様の出席番号で参観時間を指定させていただく等の対応をとる可能性もございますので、あらかじめご承知おきください。

☆7月1日(土)は土曜授業日ではありますが、学校公開日ではありません。どうぞご了承ください。

# 交通安全教室を実施しました

生活指導主任 S N

6月16日(金)に、1、2、3年生が、12日(月)に4、5、6年生が、校内交通安全教室に参加しました。当日は警視庁府中警察署交通課から警察官の方を講師にお招きして、1、2年生には安全な歩行について、3年生には自転車の安全な乗り方について、4年生以上には交通事故をどうすれば防げるかについて、それぞれご指導いただきました。非常に残念なことではありますが、



都内では自転車事故を中心に、小学生が大けがをする交通事故が発生していますし、市内においても下校途中の小学生が自動車にはねられる事故が発生しました。また数年前には都内で小学生が命を落とす痛ましい事故が発生したのも記憶に新しいところです。正しい知識をもち、正しく行動することが大切です。真剣に交通安全教室に臨む子供たちの姿は、非常に頼もしく感じました。これからも交通事故のない九小でありたいものです。最後になりましたが、自転車を提供して下さった3年生の保護者の皆様、お手伝いをいただきました保護者の皆様、ありがとうございました。



# みんなで頑張った体力テスト

体力テスト担当 T C

6月20日から約一週間を使って、今年も全校児童が参加する体力テストを実施しました。これは全国の小学生と中学生が参加して行っているもので、毎年10月に全校的な統計が発

表され、「子供の運動能力の変化」ということでしばしばニュースになり、ご存じの方も多いかもかもしれません。特に今年度からは、1年生の体カテストを6年生が手伝う取り組みが復活して、いつも以上に活気のある体カテストになりました。頼もしいお兄さん、お姉さんに励まされて、1年生たちの頑張りが見られました。また1年生の目線に立って丁寧に説明したり、実演してくれたりする6年生たちの頼もしさも、九小にとっての大きな財産となりました。もちろん他の学年の子供たちも全力で取り組み、シャトルランでは多くの声援が体育館に響



いていました。運動が得意な子も、そうでもない子も、全力で取り組む姿勢に、子供たちの成長を感じました。子供たちからは、前年度に比べて記録が伸びたことを喜ぶ声がたくさん聴かれ、学年が進むほど、意欲が増していく様子が確認できました。年に一度のイベントを満喫できた子がたくさんいたようです。普段の体育の学習を通して、更にそんな力を伸ばせたらいいですね。

## 弦楽器に触れて ～4年生・校内音楽鑑賞教室～

音楽科 Y Y

6月17日(土)に、4年生を対象とした音楽鑑賞教室を開催しました。毎年、九小のために来てくださっている室内楽団「エトワール」の皆様を講師にお迎えして、実際に弦楽器に触れながら、音楽の楽しさを教えていただきました。当日は実物のバイオリンに触れ、正しい持ち方を体験したり、弓を手に実際に音を鳴らしてみたり、4年生たちにとって、とても新鮮な経験にすることができたようです。特に弦楽器は音楽の授業中でも、なかなか体験することができない種類の楽



器ですので、ほとんどの4年生たちにとって初めて触るバイオリンだったようです。この経験を通し、少しでも親しみを持ってくれたなら嬉しいです。最後に子供たちもよく知っている曲を演奏していただき、当日は学校公開日だったこともあり、保護者の皆様にも一緒に楽しんでいただき、和やかな雰囲気の中で音楽鑑賞教室が終わりました。

## 中学生が職場体験にやってきました

副校長 阿部 隆次

6月26日(月)、27日(火)の2日間にわたって、同じ市内にあります府中第一中学校の生徒さんたちが、九小で職場体験を行いました。通常ですと5日間で行うものですが、今年度はコロナ禍後、3年ぶりの職場体験ということで、ひとまず2日間での実施となりました。ジャージ姿の7人の中学生がやってきましたが、もちろんその中には教員志望の生徒もいます。中学生たちは2年生から4年生までの教室に



行き、初日から子供たちと関わりながら、学習の補助をしたり、休み時間に楽しく遊んだりする様子が見られました。意欲的な一中生と、ホスピタリティ溢れる九小の子たちの温かい



交流は、傍から見ている大人にとっても大変微笑ましいものでありました。この職場体験は全国の中学校が総合的な学習の時間の一環で2年生が行っている学習活動です。九小の子たちも卒業後は、いずれ中学校で経験することになります。もしかしたら職場体験として九小に戻ってくる子がいるかもしれませんね。職場体験を終え、中学校に帰った生徒たちは、タブレットを使ってのレポートの作成とプレゼンの準備が待っています。九小で学んだこと、教職員の視点や子供と関わることの楽しさを、しっかりとまとめていって欲しいと思います。

## 7月の主な予定

日	曜日	予定
1	土	土曜授業日(3時間授業) 水道キャラバン(4年生)
2	日	
3	月	全校朝会 クラブ活動
4	火	あんぜんの日 フレンド学級活動 保護者会(1,2年生) 校外学習(3年生)
5	水	B時程(全学年4時間授業)
6	木	朝読書 保護者会(3,4年生) セーフティ教室
7	金	朝読書 保護者会(ふたば学級、6年生)
8	土	
9	日	
10	月	全校朝会 クラブ活動 ひばり教室最終日 ヒーロー集会始(14日まで)
11	火	朝読書 ひばり教室面談始(19日まで)
12	水	朝読書
13	木	朝読書 避難訓練
14	金	朝読書
15	土	
16	日	

日	曜日	予定
17	月	海の日
18	火	朝読書 給食最終日
19	水	B時程 大掃除(4時間授業・給食なし)
20	木	B時程 終業式(4時間授業・給食なし)
21	金	夏季休業期間始(8月27日まで) 個人面談 夏季水泳指導
22	土	
23	日	
24	月	個人面談 夏季水泳指導 日光林間学校事前検診(6年生)
25	火	個人面談 夏季水泳指導 日光林間学校1日目(6年生)
26	水	個人面談 夏季水泳指導 日光林間学校2日目(6年生)
27	木	個人面談 夏季水泳指導 日光林間学校3日目(6年生)
28	金	個人面談 夏季水泳指導
29	土	
30	日	
31	月	個人面談 夏季水泳指導

養護教諭の U H 主任養護教諭と、3年3組担任の F MI 教諭は、6月から産休に入り、産休代替教員として、H K 養護教諭と、S T 教諭が着任しております。どうぞよろしくお願ひいたします。